

ベルマーク新聞 4月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JET両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表) 郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ https://www.bellmark.or.jp/

ベルマークの2022年度スタート

3点セットお届け、教育応援隊も募集



満開の桜に祝福されながら2022年度が始まりました。コロナ禍で迎える新年度もこれが3回目。流行が収まる気配はまだありません。どうか感染拡大に努めながら、気持ちを新たにしてお過ごし下さい。

ベルマーク運動の参加団体には2022年度版の「ベルマーク手帳」「お買いものガイド」「ベルマーク一覧表」の3点セットをはじめとした新しい資料を送ります。4月中に届くよう作業をすすめています。

「手帳」は各校3部。ベルマークが始まった経緯や、学校を支援する仕組み、運動の進め方などが内容です。「ガイド」は各校1部。ベルマーク預金で買える商品を提供する協力会社13社のカタログです。「一覧表」は学校の児童数+30枚をお届けします。これらはすべて財団HPからも見ることもできます。資料が足り

なくなったら、追加でお送りできます。

ソフト事業「教育応援隊」の2022年度募集も始まりました。例年通り「オーサー・ビジット」「防災科学教室」「走り方・サッカー教室」「絵本を届ける運動」の4プログラムを用意しています。

「オーサー・ビジット」尾木ママの愛称で知られる教育評論家の尾木直樹さんと、「おとうさんはウルトラマン」などの作品で知られる絵本作家の宮西達也さんが、学校を訪れて特別な授業をします。朝日新聞との共同企画で、同社のイーポスト(https://que.digital.asahi.com/epost/)にある申し込みフォームから応募して下さい。締切は7月20日。

オーサーが訪問校を選びます。実施校はベルマーク預金から3万円(別途消費税2700円)を支払います。

「防災科学教室」国立研究開発法人防災

科学技術研究所との共催で、自然災害の起こる仕組みや備えなどをお話しします。サイエンスショーの世界では有名な「Dr. ナダレンジャー」も講師です。費用は無料。オンライン開催も可能です。15校程度を予定。

「ミズノ・スポーツ教室「走り方」「サッカー」」走り方またはサッカーを選びます。小中学校対象、受付順に10校で実施します。ベルマーク預金から3万円(別途消費税2700円)を支払います。

「絵本を届ける運動」アジアの子どもたちに翻訳シールを貼った絵本を届けるシャンティ国際ボランティア会の活動です。中学・高校を対象に20校を予定。完成した絵本は10月末までにシャンティに送ります。その送料のみ自己負担です。

ベルマークに関する学校や地域でのお

便りの出来栄を競う「ベルマーク便りコンクール」も作品を募集しています。締切は9月30日。動画や学校HPでのコーナーでも可。掲示物などは写真でも受け付けます。2021年10月1日～2022年9月30日の間に作成または発行したものが対象です。優秀賞には3万円、佳作と特別賞には1万円の賞金を贈呈します。入選を逃しても参加賞(2000円の図書カード)がもらえます。

教育応援隊とベルマーク便りコンクールの詳細は財団HPをご参照ください。

新年度も よろしくお祈りします!!



運動説明会、2022年度も中止

長引くコロナ禍に配慮、HPをご参照ください

ベルマーク財団は、5月と6月に全国12会場で予定していたベルマーク運動説明会を中止することにいたしました。新型コロナウイルス感染が長期化し、収束する見通しが立たないことを踏まえた決定です。昨年と一昨年に続き3年連続の中止となってしまう、申し訳ございません。

財団では会場を絞って感染対策措置を講じる方法などを含めて説明会開催を準備してまいりました。しかし変異株が予想以上に長くまん延し、今後の感染の状況は予断を許しません。このため誠に残念ですが、本年も中止せざるを得ないとの判断に至りました。皆様には、何卒ご理解いただければと存じます。

各参加団体には、個別に説明会中止をお知らせするハガキをお送りいたします。また説明会で予定していた内容の一部を「バーチャル説明会2022」として昨年同様に財団ホームページでご覧いただけるように用意いたします。5月の連休明けにアップする予定ですので、ぜひご利用ください。